

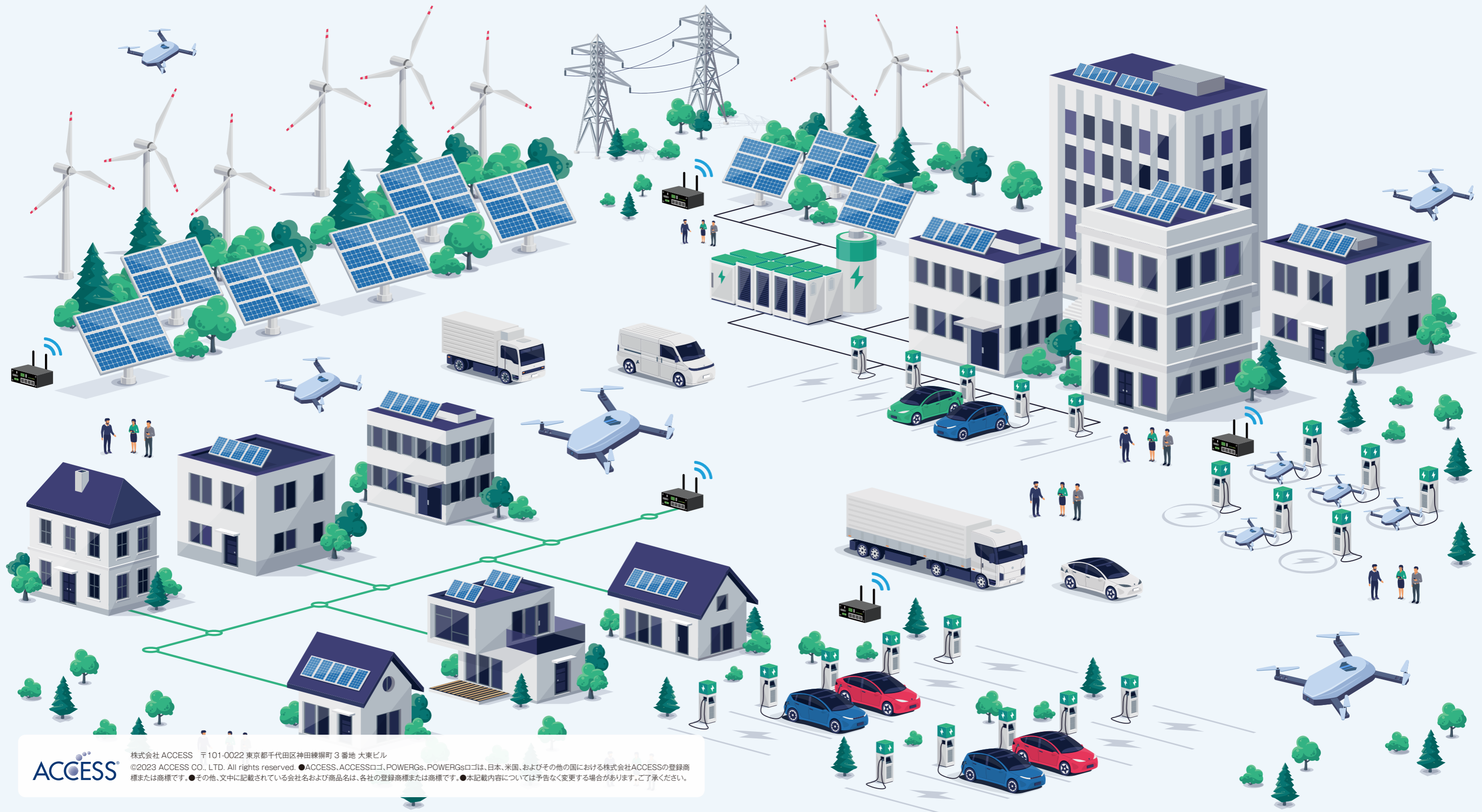


スマホはこちらから

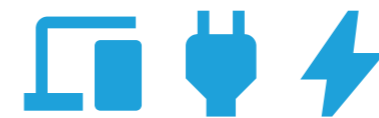
🔍 パワーギーズ

検索

<https://powergs.access-company.com/>



1. POWERGs のシステム構成・脱炭素デジタルパックの提案体制
2. 自治体向け防災・イエナカデータ連携
3. EV 充放電マネージメント
4. 蓄電システムマネージメント
5. VPP マネージメント
6. GHG 排出量算定ソリューション
7. 再生可能エネルギーマネージメント PPA、再エネサービス事業



「電力」「電気」「デジタル」の  
3分野を融合した  
マルチベンダー環境を実現

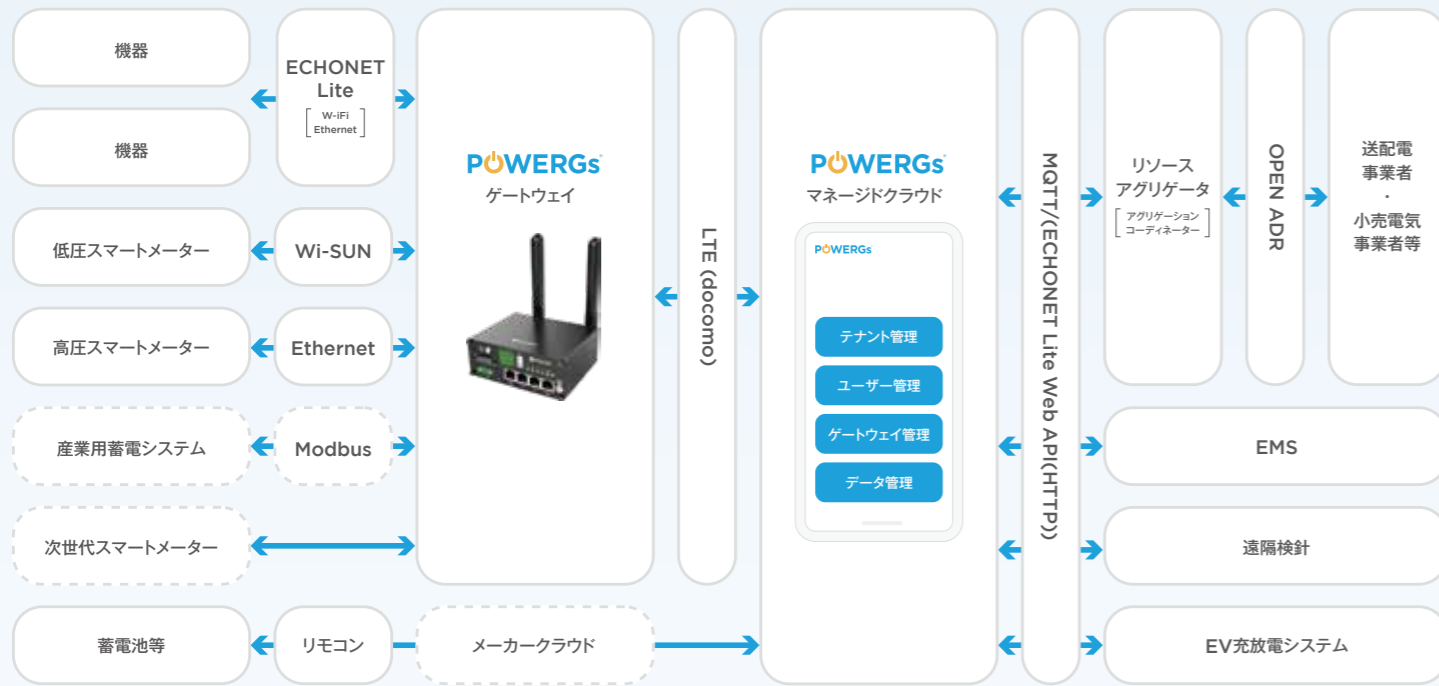


「脱炭素」「防災」「QOL向上」の  
最適バランスを実現



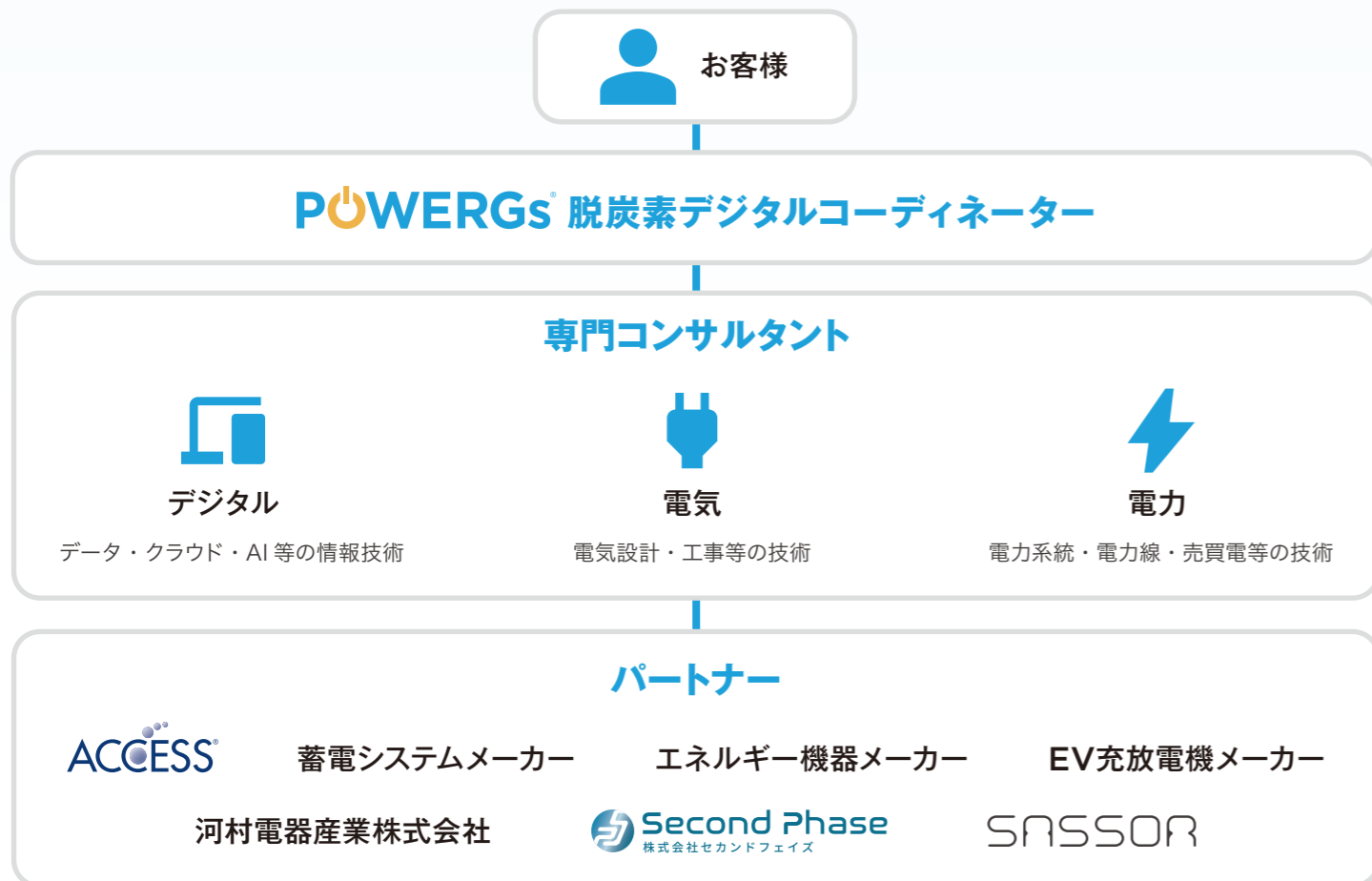
データの改ざんや機器の  
不正制御という脅威に対抗した  
エビデンスベースのGX「EBGX」

# POWERGsのシステム構成

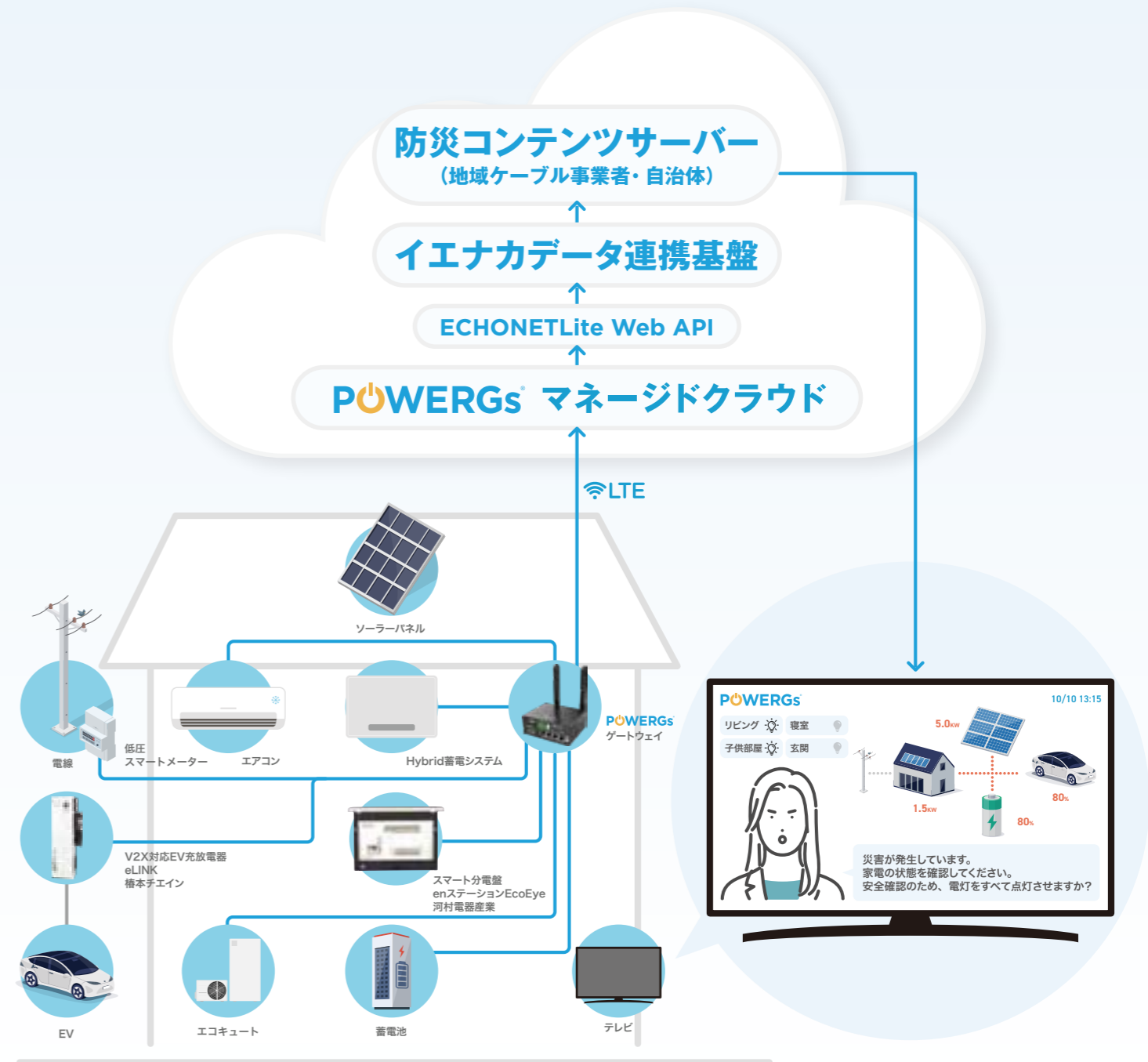


# 脱炭素デジタルパックの提案体制

POWERGs に接続実績のあるパートナーおよび、電力・電気・デジタルの各専門コンサルタントと連携した、「脱炭素デジタルコーディネーター」が最適提案を行います。初期相談は無料です。

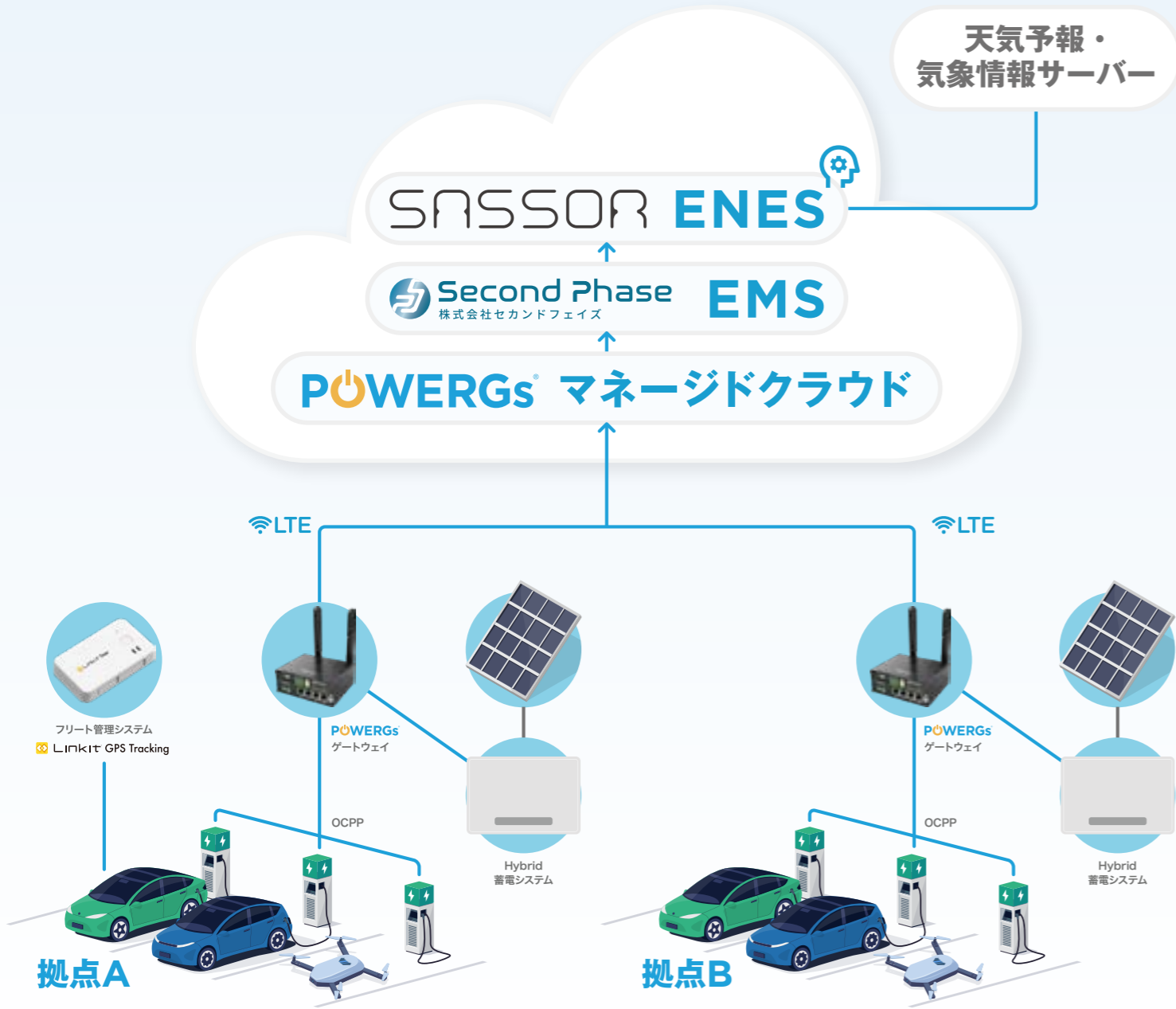


# 自治体向け防災・イエナカデータ連携



- ✓ テレビ向けのウェブプラットフォームで大部分のシェアをもつ ACCESS にとって、住宅の、防災・減災はデジタル化の重要なテーマです。
- ✓ ACCESS では、POWERGs システムを ECHONET2.0 対応を行い、デジタル田園都市構想を具現化するイエナカデータ連携基盤と多くの家庭に設置されているデジタルテレビを活用して、防災・減災の推進を研究しています。
- ✓ 防災・減災のデジタル化の切り口として、テレビの活用をお考えの自治体様等とともに、災害に強い地域づくりを支援していきたいと考えています。

# EV充放電マネジメント



- 事業者が多拠点に設置する再エネ型 EV 充電ポートは、電気自動車の増加に伴って今後増加してきます。将来的にはドローンや小型自動運転車両等の充電設備としてさらに増えていくことが想定されています。
- POWERGs システムと SecondPhase EMS は、多拠点の太陽光発電量・蓄電システム・EV 充放電機からデータを集約し、EV 充放電ポートのデジタル化を実現します。
- SASSOR 社の ENES を組み合わせることで、気象条件や電力契約の内容をもとにした AI 技術で、蓄電システムや EV 充放電システムの最適制御も可能になります。
- フリート管理システム Linkit GPS Tracking で車両の運行状況をデータ化することで最適な設備構成や充電スケジュールをご提案することも可能になります。

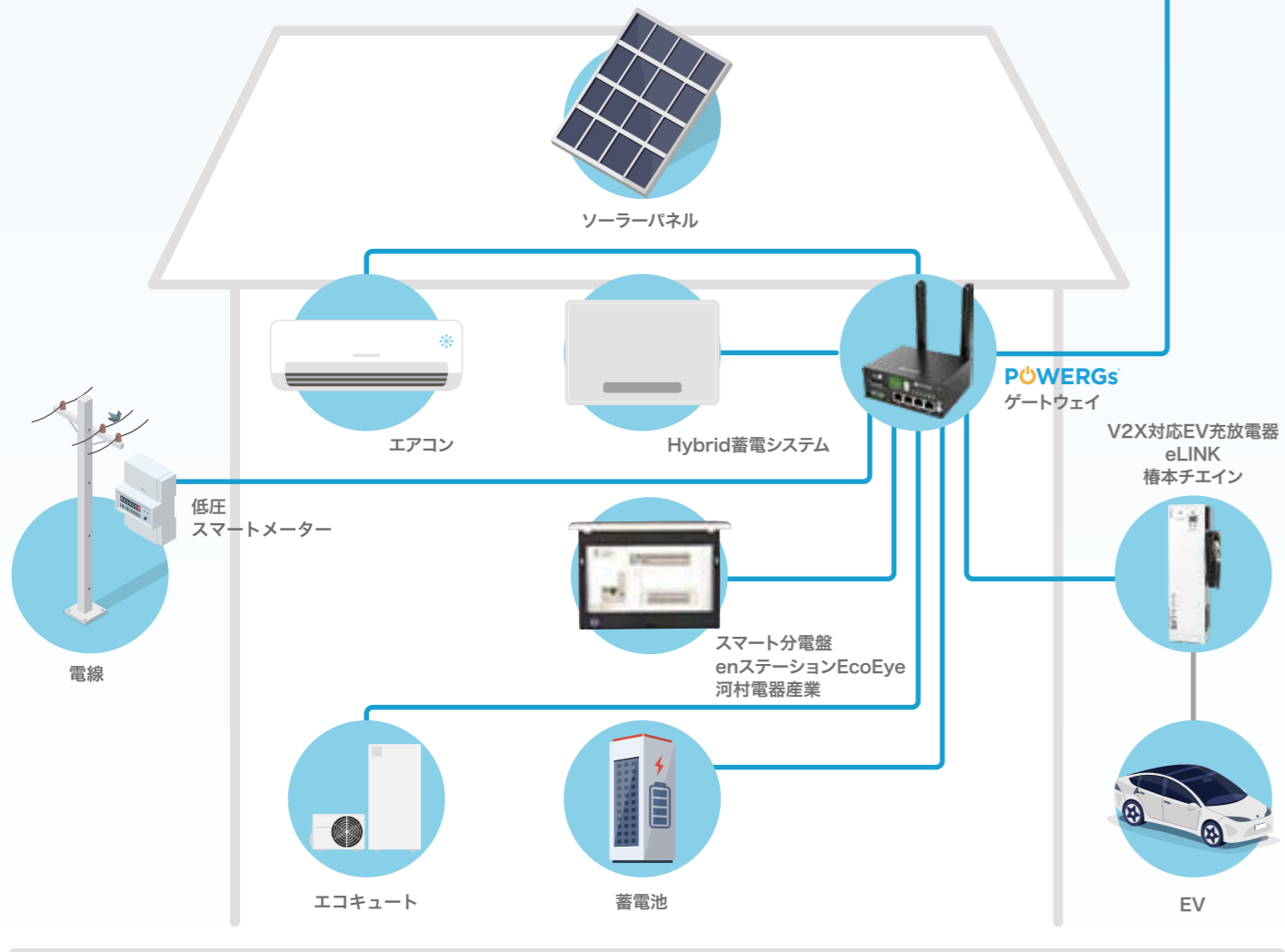
# 蓄電システムマネジメント



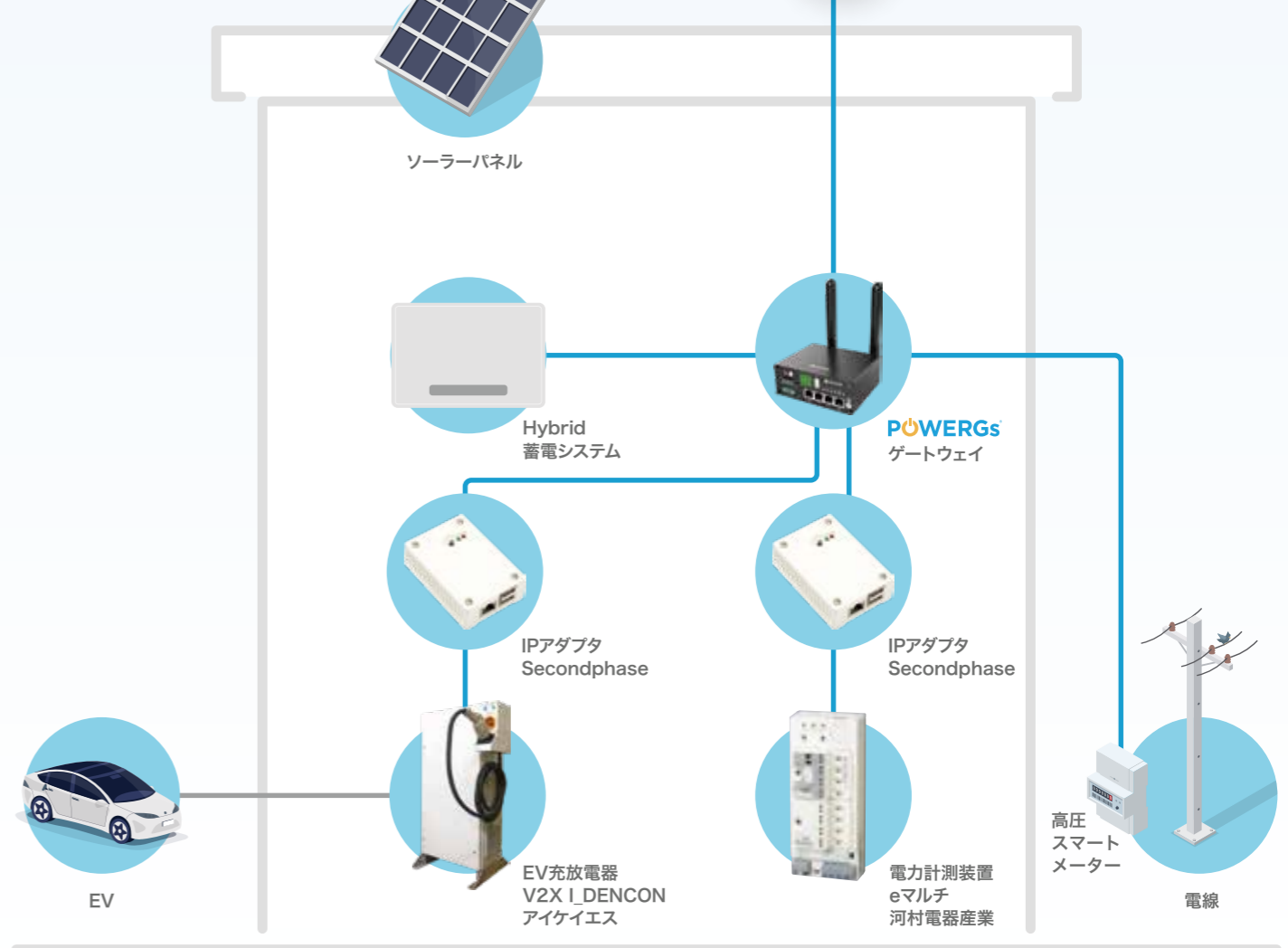
- 企業が保有する工場や事務所に、屋根上太陽光発電設備と同時に蓄電システムを設置するケースが増えています。
- POWERGs システムと SecondPhase EMS は、多拠点の太陽光発電量・蓄電システムからデータを集約し、蓄電システムのデジタル化を実現します。
- 消費電力量を工場設備等のブロックごとに計測することでデータを省電力活動に活用することが出来ます。
- SASSOR 社の ENES を組み合わせることで、気象条件や電力契約の内容をもとにした AI 技術で、蓄電システムの最適制御も可能になります。

# VPPマネジメント

## 1.住宅



## 2.工場

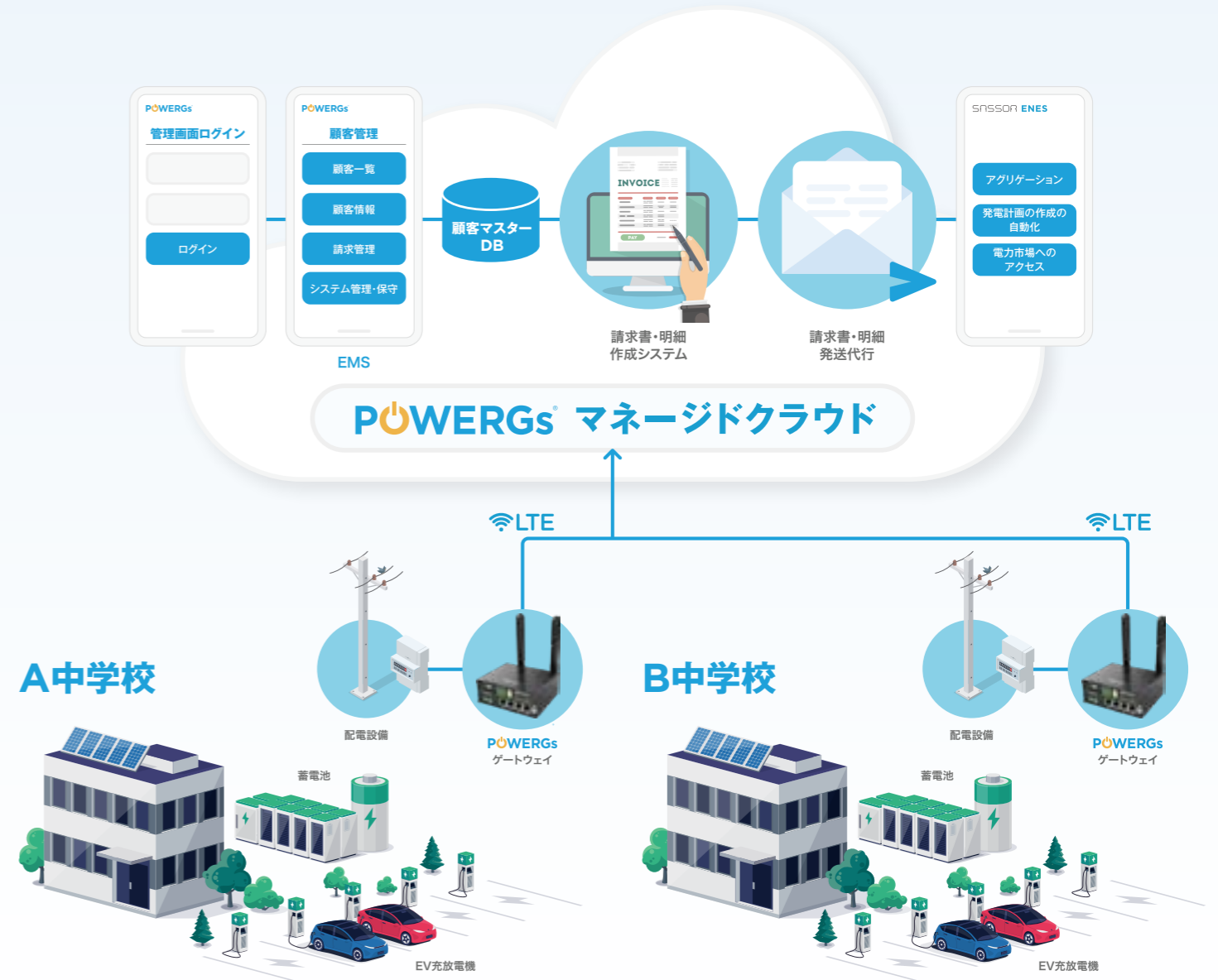


# GHG排出量算定ソリューション



- ✓ 企業が保有する工場や事務所に、屋根上太陽光発電設備を設置するケースが増えています。
- ✓ POWERGsシステムとSecondPhase EMSは、多拠点の太陽光発電量からデータを集約し、再生可能エネルギー発電のデジタル化を実現します。
- ✓ eマルチ等を用いて消費電力量をオフィス等のブロックごとに計測することでデータを省電力活動に活用することも出来ます。
- ✓ パートナーのGHG排出量算定機能を組み合わせることで、スコープ2やスコープ3で用いるGHG排出量データの獲得も可能になります。

# 再生可能エネルギー管理 PPA、再エネサービス事業



- ✓ 企業が保有する工場や事務所に屋根上太陽光発電設備を設置する PPA や、学校などの屋根上に太陽光発電設備を設置し月額サービスを行う事業者様が増えています。
- ✓ POWERGsシステムとSecondPhase EMSは、多拠点の太陽光発電量からデータを集約し、再生可能エネルギー発電のデジタル化を実現します。
- ✓ これらの事業者様には、発電量や電力利用量に応じた月額請求書の発行や、アグリゲーション・電力市場へのアクセス・申請などバックオフィスシステムが必要になります。
- ✓ POWERGs 脱炭素デジタルパックでは、事業者様の要求仕様に合わせてバックオフィスシステムを開発することが可能です。